



玉村町立玉村小学校

3年国語の授業実践を紹介します！

<授業のポイント>

①組み立て入力シート（Google Jamboard）の活用と、②それを基にICT端末を用いて「中」の構想を伝え合うことで、内容をより詳しくすることができました。

この授業（単元）で育成したい資質・能力

知識及び技能

○様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにすることができる。

思考力、判断力、表現力等

○「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落を作ったり段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。

学びに向かう力、人間性等

○言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。

<本時のねらい>

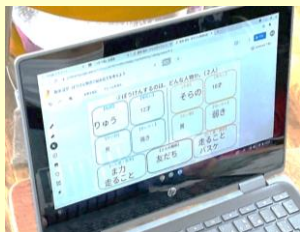
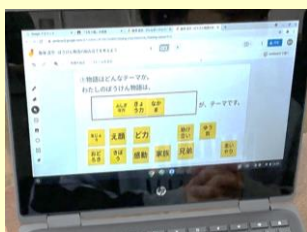
友達と交流した内容を基に、「出来事の起こりと解決」の構成を考えることができる。

<ポイント①「たから島のぼうけん」組み立て入力シートの活用：Google Jamboard >

T：みんなの物語は、どんなテーマでどんな登場人物が冒険するの？ちょっと教えて。

C1：主人公が不思議な力を持って、仲間と協力しながら旅をする話だよ。

C2：強い男の子とちょっと弱い男の子が二人出てくるんだよ。二人は友達なんだ。



Google Jamboardで作成された「組み立て入力シート」ファイルを開き、児童は前時に考えた冒険物語の構想について想起しています。

<ポイント②「クラスの友達を楽しめる組み立て」にするための意見交流：対話の手段としてのICT端末>

T：どうしたら読む人がドキドキハラハラしてくれるかな？
お互いの組み立ての内容についてアドバイスをしよう。

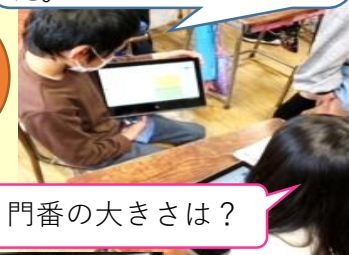
トラが追いかけてきたけど何とか逃げたんだよ。



追いかけてきたトラは何匹？

森の門番のタカが、怖い顔で「どうして来た？」と尋ねてくるんだ。

修正



門番の大きさは？

【ペアの対話のコツ】
「これについて話す」
「これについて質問する」という目的意識があると対話内容が焦点化されます。

大きなビルがぴったり入りそうなくらいの森の門番のタカが...

①物語はどんなテーマか。
わたしのぼうけん物語は、
が、テーマです。

②登場人物の2人は、どのようにして場面を手に入れたのか。

③登場人物の2人は、どのようにして、たから島へ行ったのか。

本時

組み立てを考えよう 2
物語の「中」出来事の起こりと解決

【考えること】

- ・出来事（事件）①が読こら〜か〜い決する。
- ・出来事（事件）②が読こら〜か〜い決する。

考えを分かりやすく伝えられるようにICT端末を見せ合い、対話相手を変えながらお互いにアドバイスしました。交流後は、友達の意見を参考に、自分の物語の構想を修正していました。